

ファミサポ通信

vol.30

発行：女子医大・東京医大ファミリーサポート室（委託：NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ）
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 ファミリーサポート室
☎03-5369-9075 fax 03-5369-9081

11月1日発行

2022

病児・病後児預かりについて

会員の皆様にはいつも当活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、世間では新型コロナウイルス感染の制度や対策も徐々に緩和の様相になってきましたが大学・病院にお勤めの依頼会員さんには医療の見地に基づいたルールを遵守されていると思います。提供会員さんもそのルールを理解し、よりよい援助活動につなげていただければ、と一層のお願いを申し上げます。

お手元にある「活動の手引き」中「2）病児・病後児保育」通りですが、右図と下記を今一度ご確認をいただき、より安心・安全な活動をお願いしたい次第です。

- ◆まず、ファミサポ室にお電話をください。
- ◆最後の援助活動・事前打ち合わせから期間が開いた場合は再度の事前打ち合わせが必要になることがあります。
- ◆保育時間はAM8:30～18:00です。通常預かりと違います。
- ◆病児保育は原則 1対1 です。休園・休校のきょうだい児が在宅の場合、提供会員1人ではみられません。
- ◆当日キャンセル料は、援助時間の50%になります。
- ◆保育開始3時間前の依頼は、最初の1時間のみに+200円かかります。

↓今一度ご確認を！↓

女子医大・東京医大

ファミリーサポート

病児・病後児保育 5つの確認

書類

必要な書類は揃っていますか？
様式7 ■病児・病後児保育利用同意書
様式8 ■保護者からの病状連絡票及び与薬依頼書

体調

お子さんの状況・対応を確認しましょう。

連絡先

お互いの緊急連絡先を確認しましょう。
当日の勤務先で呼び出して繋がるどころ

お薬

内服薬は1回毎に分けてありますか？
飲ませ方や時間を確認しましょう。

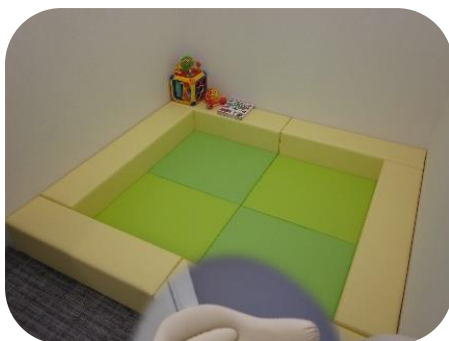
物品

必要な物品は揃っていますか？
■乳幼児医療証 ■健康保険証 ■診察券
■母子手帳 ■体温計 ■健 など

女子医大・東京医大 ☎ 03-5369-9075
ファミリーサポート室 fax03-5369-9081



東医ダイバーシティ推進センターにキッズコーナーができました！



東京医科大学病院 8階にあるダイバーシティ推進センターの相談室にキッズコーナーができました。

ベビーカーに赤ちゃんを乗せたままでもOK！な広いスペース。授乳チェアもあります。ファミサポの登録にも利用できます。

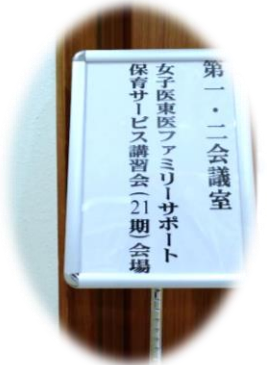


第21期 保育サービス講習会

2022年9/2.5.12.21.26.27.30
会場:ルーテル市ヶ谷センター 大会議室

第21期保育サービス講習会(7日間30.5時間)の申込者14名のうち6名が修了。東京医科歯科大学ファミリーサポート第12期保育サービス講習会の受講生も当講習会のオリエンテーションに参加があり、合計10名の提供会員が誕生しました。

約3年ぶりの開催、その間に保育サービス講習会のテキストも改訂され、「育児サポート4」になりましたので今までの提供会員さんにも聴講をいただきたいところでしたが、室内のソーシャルディスタンスを確保するために大々的にお声をかけられませんでした。情勢が落ち着いてから開催のおりにはぜひ、ご参加ください。



「心の発達と保育者のかかわり」
「障害のある子の預かりについて」
「小児看護の基礎知識」「身体の発達と病気」ではそれぞれ現場の先生から講義をいただきました。

【ふりかえりシートより】
子どもの成長発達と感染症との関係が少しでも理解できたことは大変良かった。



ワークショップでは皆さん活発に(でも密にならないように)意見交換ができました。

【ふりかえりシートより】
改めて子どもの成長が健全に行われるにはたくさんの方々や環境要素が関わることがわかりました。先生のたくさんの貴重な体験談やビデオを見ることができてとても参考になりました。

【ふりかえりシートより】
頭で考えていることが多く、これで正しいか次は何をやるのかなどばかりで、行動が遅くなってしまふ。きちんとやれることは大切だが、まず、行動するという一番に考えないといけないと思つた。



「普通救命講座」では傷病者の応急手当や心肺蘇生・AEDの使い方を一人一人、人形で練習します。



「子どものあそび」ちょっとした工夫でおもちゃがなくても遊べるいろいろを学びます。「子どもの栄養と食生活」当ファミサポで家事援助はありませんが知ることで「忙しい親御さんを応援する気持ち」を学んでいきます。



【ふりかえりシートより】ヘルプをたのむ保護者は忙しい、だからサポートはぜひ、ゆっくりと子どもと向き合う時間を楽しめるようにしたいと感じました。身近な物、何もなくても十分楽しめるということ、自分は頭が固いなあとか発想に貧しいと思っていたのですがけっこう楽しめることがたくさんまわりにあるということに気づきました。



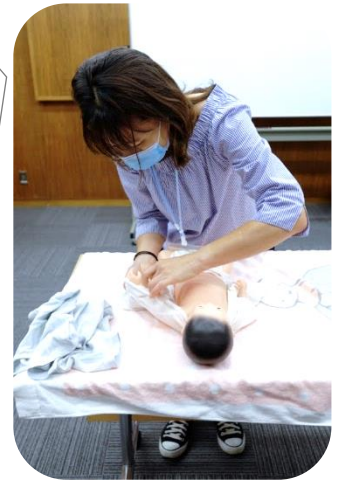
【ふりかえりシートより】食事は大切だということをつくづく感じました。毎日、必ずおとずれる食事の時間を楽しめる時間にするのが大事だと思いました。支援者としての対応の仕方や、食べる時の環境づくりは参考になりました。子どもに食べさせる時の声かけのしかた、雰囲気作りなど、実践したいと思います。

「保育の心」「子どもの暮らしとケア」「事故と安全」「保育サービスを提供するために」は保育士・受託団体理事長が事例を踏まえた講義、体験、ケアの実践、受講生全員でディスカッションを行います。



ひゃ～！まだ見
えません～(幼児
視界体験メガネ)

「こんなに小さかったっけく？」
いいながら
新生児のお着がえの練習



【ふりかえりシートより】年齢でどんな事故がおこりやすいか学べて良かった。皆様と話し合うと気づけなかったことが気づけた。子どもの視野もせまいと感じました。

提供会員第 21 期生誕生!

9/2の開校式に東京女子医科大学のファミリーサポート室長 野原理子先生よりご挨拶をいただき、9/30の修了式は東京医科大学のキャリア形成・育児サポート部門リーダー 古屋奈穂子先生からご挨拶をいただき、修了証を授与していただきました。



前期スキルアップ講習会報告

2022年7月15日(金)10:00~12:00
講義名:子育て支援に関する課題と展望
講師:NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ
理事長 小俣みどり



久しぶりに対面でのスキルアップ研修会になりました。改訂された育児サポート4の新項目「リスクマネジメント」「児童虐待と社会的養護」を長く提供会員をしてくださる皆様に学んでいただくとともに「家庭訪問型子育て支援ハンドブック」から事例も踏まえた意見交換を講師と皆さんで行いました。またコロナ禍での活動での注意点や不安など、活発に情報交換をし、有意義な研修会となりました。

【ふり返しシートより】

- お話を聞き、涙が出てしまいました。こんな中、私達は何ができるのか、することができるのか考えている。知っているようで気づいてないこともあるのではないかと、あらためて考えさせられる事がありました。
- 今後の活動についてはコロナに気をつけながら子どもの心のケアにも気遣いをしながら活動させていただこうと思いました。



牛込消防署より感謝状をいただきました！



保育サービス講習会や救命技能認定証の期限が切れた提供会員に毎年、普通救命講座を行ってきたことが救急救命活動の普及促進に貢献したとして、9月9日「救急の日」に表彰されました。

山口圭二牛込消防署長より東京女子医科大学女性医療人キャリア形成センター長の肥塚直美常務理事・東京医科大学ダイバーシティ推進センター長の横山詩子教授に感謝状が授与されました。

令和4(2022)年度のスケジュールについて

◆後期スキルアップ研修会・・・年明け(2023年)に社会状況をみながらの開催を考えております。日程が決まり次第、別途お知らせします。

※全体交流会(女子医大祭・東医祭)は今年も中止になりました。



女子医大・東京医大ファミリーサポート室

✉ family-support.bm@twmu.ac.jp ☎ <http://www.twmu.ac.jp/w-support/family-support/>

●受付時間:月~金曜日 9:00~17:00 直通☎:03-5369-9075 fax:03-5369-9081

▼ファミサポ通信のカラー版はこちら。

